



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2018～2019年度 RI会長 バリー・ランシ
RIテーマ インスピレーションになろう

クラブテーマ「あるがままの30周年＜Let it Be 30year＞
思いを込めて！」

副会長 山田定男 幹事 岡 良森

第1375回 例会
2018.7. 20(金)晴

司会:服部光弥君 指揮:藤川智徳君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 石井司人君



今晩は、今年の夏は猛暑酷暑の言葉が飛び交うことが毎日です、皆さんも各々にご注意されておられると思いますが、各自ご自愛の程よろしくお祈りします。さて今夜は、ガバナー補佐西原孝次さん、事務局の浅倉さん、またゲストで三島ロータリークラ

ブパスト会長の高原さんをお迎えして、会の進行して参りたいと思います。後ほどガバナー補佐からは、卓話をお願いしてありますのでよろしくお祈りします。ではアンチエイジング第3回です、今日の野菜は、夏野菜の中でも栄養価がベスト2のオクラです、オクラの食べ方は各々でしょうが、刻んでから一時間ぐらいて、ネバネバが増加して来ますので、それから召し上げて下さい。さてオクラには、ポリフェノールが豊富に含まれています。この成分が重要なのです、抗酸化作用が強力ですので、この時期は是非召し上げて下さい、てんぷらが、最高ですね、私はイクラ、酒盗、ジャコなどを日替わりで楽しんで食べています。皆さんも是非自分に合った食べ方で楽しんで下さい。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

西原孝次第1グループガバナー補佐(三島RC)
浅倉幸久ガバナー補佐事務局(三島RC)
高原敏廣君(三島RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/31	80.65%	28/31	90.32%
今回	28/32	87.50%	会員総数	35名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(邦)君、杉山君、中本君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 大房君、片野君、鈴木君)

スマイルボックス

西原孝次君(ガバナー補佐):本日はガバナー補佐として事務局の浅倉君と一緒に伺いました。よろしくお祈り致します。

高原敏廣君(三島RC):8/5、財団学友会主催の文化祭を三島文化センターで13時より開催しますので、多くのメンバーの参加を期待しています。

兼子悦三君:久しぶりで参加させていただきます。時々顔を出させていただきます。

澤田 稔君:西原ガバナー補佐、熱中症に負けずに頑張ってください。

中山和雄君:西原ガバナー補佐・浅倉事務局員1年間大役ご苦労様です。

石井司人君:今夜はガバナー補佐訪問です。よろしくお祈り致します。

土屋 巧君:新年度早々に休みが続いて申し訳ありません。石井会長、岡幹事、役員の皆様、1年よろしくお祈りします。ちなみに来週もお休みです。申し訳ございません。

田中錦城君:毎日暑いですね～！スマイルします。

篠木喜世君:新年度も始まり、夏の暑さと同じくらい燃えているロータリアンの皆様に触発されてスマイルします。

服部光弥君:本日、矢岸パスト会長からSAA3人にロータリーネクタイをプレゼントして頂きました。どうも有難うございます。より一層頑張ります。



おめでとう

会員誕生日 7月25日 大村典夫君



ガバナー補佐挨拶



静岡第1グループガバナー補佐
西原孝次君(三島RC)

今年度から新グループ編成によって第1グループのガバナー補佐になりました三島RCの西原です。7月10日から下田を周り残す所2クラブになりました。

せせらぎ三島様におきましては、知り合いが多く心強いです。早めに9クラブの会長幹事会を行い、さらにPETSや地区協議会で出会い、すでに3回の会長幹事会を行いたいご知り合いができました。これからは、各クラブのロータリアンの皆さんと交流を計っていきたいと思います。

私の役割は計画書に載せてありますように「伊豆半島のロータリーは1つ」という事で、旧第1分区分と第2分区分を早く1つにまとめてゆく事だと思っています。又ガバナー補佐の役割は、ガバナーを補佐する事と、グループを代表して地区地域との連携を図る事になっておりますので、地区の事もお話ししなければならぬと思っています。

◎2018年度から2019年度 会費負担金について

分担金、負担金については計画書の通り

人頭分担金は、昨年より4ドル増え64ドル/人・年となります。

◎2018年度から2019年度 地区目標について

今年度は14項目ありますが、第1は会員増強維持です。40名未満のクラブで純増1名、40名以上のクラブで純増2名、を目標に頑張ってください。現在日本国内の会員数は、一時13万人いた会員が9万人に減りました。結果、日本に3つあるゾーンが来年2.5ゾーンに減られ、RI理事選出も減となり、日本の主張が通り難くなります。それにより、第11番目にRLIの導入を目指す事になりました。各クラブの要望もありRLIについて説明をさせていただきます。

○RLI(ロータリーリーダーシップ研究科)について

ロータリーの創始後100年を経て社会構造も変化し、何よりも人や社会に対する意識が変わって来ています。いろいろと複雑な状況により、日本国内のロータリー会員数の減少傾向に歯止めがかかりません。本当にロータリーを理解し、ロータリアンとして活動する為に、クラブの一人一人の自覚と、会員間で話し合いをしていく事が重要です。

○RLIの目的と意義

目的は、ロータリアンの自主性と卓越した指導制を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化することです。そして、ロータリアン一人一人がロータリーを理解し、自発的にモチベーションを高めコミュニケーションを活発にして成長し、充実した活動をして、クラブの活性化につなげて行く必要があります。

○RLIの歴史

RLIは、1992年にアメリカ・ニュージャージー州において発案され始められた研修組織です。現在全世界の110ヶ国300近い地区に広がっています。日本では、34地区中19地区が活動中で、当地区では来年度安間年度より始まります。

○RLIの研修方法&特色

RLIの研修は、従来の講義や講演方式ではなく、決められたテーマについて皆で意見を自由に出し合って討議する形式です。研修の基本コースは、パート1.パート2.パート3の3日間となっています。現在行われている方法では、参加者10名程度のグループに分かれて、毎回6つの分科会すべてを研修する形式で行われます。

「ロータリーの心と原点」

◎ロータリーで大事な事が3点ある

第一、各クラブ絶対的な自主権を持っている。

R1は、いかなるクラブに対しても特定の奉仕活動を命令したり禁止したりする事は絶対してはならない。

第二、寛容の精神についてです。

寛容の精神こそロータリーが目指す「友愛と親睦」の堅い基盤をなすものです。

第三、ロータリーの綱領を熟読玩味する。

職業の基礎に奉仕の理想を置く。自分の職業の倫理性を高めそれを通じて広く世の中に貢献する。

委員会方針

創立30周年記念事業実行委員会

実行委員長 中村徹

副実行委員長 岡良森

副実行委員長 服部光弥

1、創立30周年記念事業におけるキーワード:30年に感謝し、つぎの30年のための種まきの1年。

癒しと勇気を与える詩人坂村真民の作品に「あとからくる者のために」という詩があります。

あとからくる者のために/ 苦勞するのだ/我慢をするのだ/ 田を耕し/種を用意しておくのだ/ あとからくる者のために/ しんみんよお前は/ 詩を書いておくのだ/ あとからくる者のために/ 山を川を海を/きれいにしておくのだ/ ああ後からくる者のために/ みなそれぞれの力を傾けるのだ/ あとからあとから続いてくる/ あの可愛い者たちのために/ 未来を受け継ぐ者たちのために/ みな夫々自分で出来る何かをしていくのだ
あとからくる者のために、どんなせせらぎ三島ロータリークラブを残してゆくのか。石井年度は実行委員会を含め、クラブの一人ひとりが、自分に何が出来るかを真剣に考え、行動を起こす時でもあります。私たちは覚悟を決めて頑張りますので、1年間よろしく願いいたします。

2、開催日時と開催場所について

開催日は31.5.11.(土曜日)

開催場所は三島プラザホテルに決定しました。

3、予算について

私達クラブは今まで10周年、20周年、25周年に記念事業と式典を行ってきましたが、30周年のあとは40周年と考えますと20周年を参考に、予算配分をしていきたいと思っています。参考に過去の周年事業と式典の費用を書き出してみました。

①10周年(味田年度、特別会計817万円、記念事業と式典で500万円)。

②20周年(大房年度、特別会計814万円、記念事業と式典で429万円)。

③25周年(山本年度、特別会計337万円、記念事業と式典で181万円)。

④30周年(石井年度、特別会計300万円見込み、スマイル200万円見込み)。

尚、岡副実行委員長より30周年事業については、既に前年度30.6.17.に田んぼアート事業を行った所です。土屋予算委員長の所に、既に請求書70万円(10月21日の田んぼアート事業を含む)が届いています。

支払いについて、例会場で会員の皆さんに諮ったところ、了承が得られました。ありがとうございました。